

# 守ろう!

生き物がすむことのできる環境を守ろう



## ✓ ゴミのポイ捨てはやめよう

私たちがポイ捨てしたビニールなどを間違っ  
て飲み込んで死んでしまう野生動物がいます。

✎ ゴミのポイ捨てをしないための標語を作ってみよう。



## ✓ 野生動物にエサをあげないようにしよう

餌付けをすると、野生動物の自然の中で生き抜く力が弱まったり、  
生態系のバランスがくずれてしまう可能性があります。  
干渉せず、自然のまま見守るのも生き物への愛情です。

✎ 身近な生き物が自然の中でエサをとる様子を観察してみよう。



## ✓ 自然のものは採りすぎないようにしよう

山菜採りやきのこ狩りなど、自然のめぐみをいただくときは、  
根こそぎ採らずに、必要な分だけ採るようにしよう。

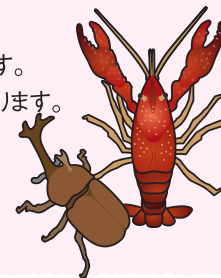
✎ 近くで採れる山菜やきのこについて調べてみよう。



## ✓ ペットは最後まで責任をもって飼おう

ペットの中には、元々札幌に生息していない生き物もいます。  
野外に放すと、在来の生き物に影響を与える可能性があります。

✎ ペットを最後まで大切に飼うために、あなたにできることは何ですか?



## ✓ 身近な緑を増やそう

ベランダや庭で野菜を育てたり、花壇をつくることは、  
生き物の生息環境を増やすことにつながります。

✎ 庭やベランダで育ててみたい花や野菜を書き出してみよう。



## 中学生の 視点から

### わたしにできること ~ペットを捨てないで~

ミドリガメ(ミシシッピアカミミガメ)というカメを知っていますか?元々アメリカにいるカメですが、私たちの中学校の近くで見ることができます。このカメは、ペットとして人気がありますが、成長すると30センチほどになります。飼いきれなくなった人が自然に放したことなどが原因で、日本にいないはずのこのカメが札幌にいるのです。実は今、このカメをはじめさまざまな外来種が増えています。外来種には、元々日本にいた生き物に悪影響を与え、生き物のバランスを崩してしまうものがあり、深刻な問題になっています。私たちにできることは、ペットを飼うなら責任をもって最後まで飼うことです。途中で飼育をやめて捨てることは、自然環境を壊したり、ペットを傷つけることにつながります。ですから、みなさんもペットを飼いたいと思うなら、責任をもって飼ってあげてください。



## いきものクイズ

Q5

昆虫の中には、その和名や学名に札幌の地名のついたものが100種類以上いるといわれています。次のうち実際にいる昆虫はどれでしょうか?

A サッポロクサバタ

B サッポロワラビバタ

C サッポロフキバタ

いくつ正解するか挑戦してみよう!  
答えは、14・15ページにあるッコー!

